

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月11日

上場会社名 倉庫精練株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3578 URL http://soko.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小川 直人  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役総務部長兼生産部長 (氏名)中前 和宏 (TEL) 076-249-3131  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	1,604	△9.3	△188	—	△255	—	△267	—
27年3月期第2四半期	1,769	△24.3	△233	—	△172	—	△367	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △258百万円(—%) 27年3月期第2四半期 △522百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	△37.58	—
27年3月期第2四半期	△51.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	6,140	1,961	31.0
27年3月期	6,711	2,256	32.8

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 1,905百万円 27年3月期 2,201百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
28年3月期	—	0.00			
28年3月期(予想)			—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,410	2.0	△220	—	△400	—	△420	—	△58.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

28年3月期2Q	7,140,078株	27年3月期	7,140,078株
② 期末自己株式数	19,077株	27年3月期	16,685株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	7,121,434株	27年3月期2Q	7,123,393株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策、金融緩和政策を背景に企業収益や雇用環境等の改善がみられ、景気は緩やかな回復基調にあるものの、輸入原材料価格の高騰、物価上昇の警戒による個人消費の伸び悩み、欧州の不安定な情勢、中国や新興国経済の成長減速等により、依然として先行きの不透明感が続いております。

当繊維業界におきましても、国内外の事業環境の変化、輸入原材料価格の高騰、企業間競争の激化により、依然として厳しい環境にあります。

このような状況のもと、当社グループは、工場集約の最適化を追求した生産効率、収益の改善、得意とする素材・加工の開発・販売、海外生産拠点の事業拡大・安定化を継続して強力で推進しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は16億4百万円(前年同四半期比9.3%減)、経常損失は2億55百万円(前年同四半期は1億72百万円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は2億67百万円(前年同四半期は3億67百万円の損失)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## ① 繊維事業

衣料用途においては、得意とする複合、高次加工商品は堅調に推移しましたが、国内需要の変化、停滞等の中、総じて減少となりました。資材用途においては、車輻、高機能繊維商品関連は堅調に推移しました。

以上の結果、繊維事業全体における売上高は13億89百万円(前年同四半期比8.1%減)、営業損失は1億96百万円(前年同四半期は2億50百万円の損失)となりました。

## ② その他

機械製造・修理事業、内装業においては、売上減少となりました。

以上の結果、その他における売上高は2億15百万円(前年同四半期比16.5%減)、営業利益は2百万円(前年同四半期比72.7%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## 1. 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ5億70百万円減少し、61億40百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少4億93百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2億75百万円減少し、41億79百万円となりました。主な要因は、未払法人税等の減少1億10百万円、長期借入金の減少74百万円等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2億95百万円減少し、19億61百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失2億67百万円の計上によるものであります。

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ4億93百万円減少し、16億81百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費91百万円等による増加要因と、税金等調整前四半期純損失2億55百万円、法人税等の支払額1億21百万円等による減少要因により、3億27百万円の支出(前第2四半期連結累計期間は2億84百万円の支出)となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出18百万円等により、20百万円の支出(前第2四半期連結累計期間は2億97百万円の支出)となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出94百万円、配当金の支払額35百万円等により、1億31百万円の支出(前第2四半期連結累計期間は1億66百万円の収入)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月12日に公表いたしました、当第2四半期連結累計期間の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「第2四半期連結業績予想と実績の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社については、法定実効税率を使用して計算した金額を計上しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

### 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは前連結会計年度において経常損失を計上し、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。

しかしながら、連結財務諸表提出会社である当社は当該状況を解消すべく、国内工場統合による生産効率改善の推進、総経費の圧縮等の、経営諸施策を実施し、経営体質の改善を更に推し進めております。さらには、メキシコにおける生産子会社の事業拡大・安定化を強力に推進しております。

以上の対応策を実施することにより、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,237,580	1,744,398
受取手形及び売掛金	784,268	876,486
商品及び製品	274,376	214,536
仕掛品	127,212	184,096
原材料及び貯蔵品	194,583	213,618
繰延税金資産	4,662	4,530
その他	372,923	328,053
貸倒引当金	△2,628	△2,633
流動資産合計	3,992,979	3,563,087
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,545,491	1,485,368
機械装置及び運搬具(純額)	673,055	584,270
その他(純額)	267,763	280,268
有形固定資産合計	2,486,311	2,349,907
無形固定資産	5,970	6,642
投資その他の資産		
投資有価証券	173,296	169,056
その他	55,404	55,140
貸倒引当金	△2,865	△2,865
投資その他の資産合計	225,835	221,332
固定資産合計	2,718,116	2,577,882
資産合計	6,711,095	6,140,970
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	576,476	611,128
1年内返済予定の長期借入金	191,116	174,596
未払法人税等	126,345	15,960
賞与引当金	41,339	28,163
その他	262,066	204,917
流動負債合計	1,197,345	1,034,765
固定負債		
長期借入金	2,530,746	2,455,952
役員退職慰労引当金	28,912	25,074
退職給付に係る負債	530,530	498,288
負ののれん	5,275	4,816
資産除去債務	92,917	93,551
その他	69,065	67,224
固定負債合計	3,257,446	3,144,906
負債合計	4,454,791	4,179,671



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	506,000	506,000
資本剰余金	130,686	130,686
利益剰余金	1,603,928	1,300,680
自己株式	△2,546	△2,625
株主資本合計	2,238,068	1,934,741
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,868	19,597
為替換算調整勘定	59,694	46,986
退職給付に係る調整累計額	△118,225	△96,293
その他の包括利益累計額合計	△37,663	△29,710
非支配株主持分	55,898	56,267
純資産合計	2,256,304	1,961,299
負債純資産合計	6,711,095	6,140,970

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	1,769,388	1,604,342
売上原価	1,728,544	1,472,985
売上総利益	40,843	131,357
販売費及び一般管理費	274,422	319,782
営業損失(△)	△233,579	△188,425
営業外収益		
受取利息	378	179
受取配当金	3,803	1,463
受取賃貸料	44,894	44,141
持分法による投資利益	1,044	-
為替差益	41,011	-
その他	10,145	6,698
営業外収益合計	101,278	52,482
営業外費用		
支払利息	21,725	20,170
賃貸費用	10,136	10,819
持分法による投資損失	-	2,031
為替差損	-	82,976
その他	8,546	3,288
営業外費用合計	40,409	119,285
経常損失(△)	△172,710	△255,228
特別利益		
固定資産売却益	29,517	-
投資有価証券売却益	72,460	-
特別利益合計	101,977	-
特別損失		
固定資産処分損	284,879	-
特別損失合計	284,879	-
税金等調整前四半期純損失(△)	△355,612	△255,228
法人税等	10,640	11,464
四半期純損失(△)	△366,252	△266,693
非支配株主に帰属する四半期純利益	951	928
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△367,203	△267,621

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純損失(△)	△366,252	△266,693
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△46,548	△1,260
退職給付に係る調整額	20,715	21,932
為替換算調整勘定	△130,280	△12,707
その他の包括利益合計	△156,113	7,963
四半期包括利益	△522,366	△258,729
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△523,318	△259,668
非支配株主に係る四半期包括利益	951	938

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△355,612	△255,228
減価償却費	81,810	91,466
持分法による投資損益(△は益)	△1,044	2,031
有形固定資産処分損益(△は益)	284,879	-
有形固定資産売却損益(△は益)	△29,517	-
投資有価証券売却損益(△は益)	△72,460	-
その他の償却額	△459	△459
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△6,225	△32,241
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	838	△3,837
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,435	△13,176
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△977	5
受取利息及び受取配当金	△4,182	△1,642
支払利息	21,725	20,170
為替差損益(△は益)	△41,011	82,976
売上債権の増減額(△は増加)	257,551	△92,218
たな卸資産の増減額(△は増加)	133,003	△16,078
仕入債務の増減額(△は減少)	△161,871	34,651
その他の資産の増減額(△は増加)	△158,089	64,723
その他の負債の増減額(△は減少)	64,511	△69,222
小計	15,304	△188,081
利息及び配当金の受取額	4,707	1,904
利息の支払額	△21,462	△20,092
工場再編に伴う支出	△282,337	-
法人税等の支払額	△263	△121,133
営業活動によるキャッシュ・フロー	△284,051	△327,402
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	20,000	-
有形固定資産の取得による支出	△768,498	△18,886
有形固定資産の除却による支出	△53,844	-
有形固定資産の売却による収入	250,000	-
無形固定資産の取得による支出	-	△1,515
投資有価証券の売却による収入	241,240	-
従業員に対する貸付金の回収による収入	51	-
その他の支出	△200	△321
その他の収入	13,932	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△297,317	△20,722

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	200,000	-
長期借入れによる収入	1,106,220	-
長期借入金の返済による支出	△1,138,138	△94,318
自己株式の取得による支出	-	△78
配当金の支払額	-	△35,626
非支配株主への配当金の支払額	△570	△570
リース債務の返済による支出	△1,157	△1,157
財務活動によるキャッシュ・フロー	166,354	△131,750
現金及び現金同等物に係る換算差額	15,243	△13,306
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△399,770	△493,182
現金及び現金同等物の期首残高	1,347,767	2,174,580
現金及び現金同等物の四半期末残高	947,996	1,681,398

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。